

■入試方式の説明

入学志願者の資質と意欲、また勉学面での適性を総合的かつ多面的に審査します。

専願制 合格した場合は必ず京都女子大学に入学することが出願の条件になります。

■入試日程

試験日	エントリー期間	合格発表日	入学手続期間	試験会場
2023年 10/14 (土) 10:00~	2023年 9/14 (木) ~ 10/2 (月)	2023年 11/1 (水)	(第1次) 2023年 11/2 (木) ~11/13 (月) (第2次) 2024年 1/4 (木) ~1/18 (木)	京都女子大学

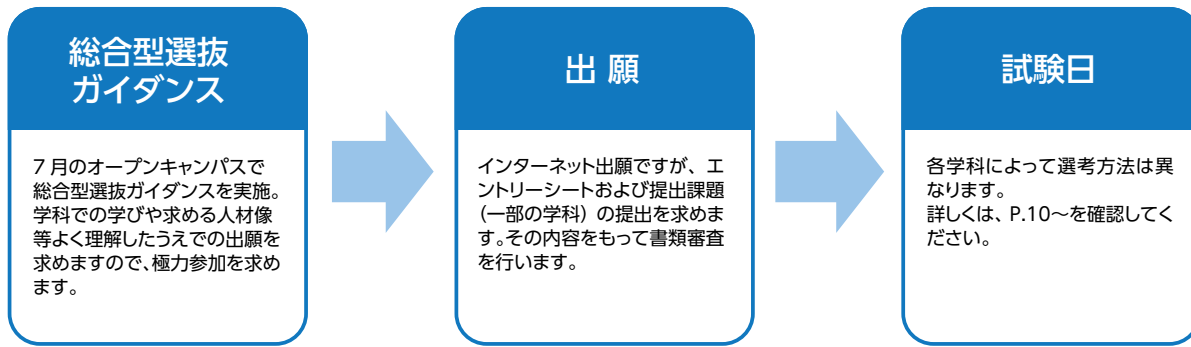
■出願資格

京都女子大学で学びたい意思を明確に持ち、合格した場合は本学への入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当する女子。

- (1)高等学校(中等教育学校の後期課程を含む)を卒業した者及び2024年3月卒業見込の者。
- (2)通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2024年3月修了見込の者。
- (3)学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2024年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び2024年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者。
(詳細については、入試広報課に直接お問い合わせください。☎075-531-7054)

※本入試は専願制の入学試験です。合格した場合は所定の期間内に手続きを終え、必ず京都女子大学に入学することが、出願の条件になります。

■総合型選抜の流れ



■出願書類 出願書類については、「総合型選抜要項」で必ずご確認ください。

- (1)出願確認票 (出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。)
- (2)エントリーシート (本学所定の用紙。本人自筆〔鉛筆書きは不可〕)
- (3)調査書 (様式は文部科学省所定のものを使用し、出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの)
- (4)音楽実技に関する提出用紙 (発達教育学部教育学科C方式出願者のみ)
- (5)提出課題
 - 〈家政学部生活造形学科出願者のみ〉
高校在籍中に製作した自分の作品の写真をA4サイズの紙2枚以上・5枚以下にまとめる。各用紙のタテ上部3センチ分は余白をつくり、そのスペースの左箇所に自分の名前を記入すること。グループで制作したものは、自分の関わった部分を明記すること。
 - 〈現代社会学部現代社会学科出願者のみ〉
高校までの学習や活動における主体的取り組みの成果について〔600字程度〕
 - 〈法学部法学科出願者のみ〉
大学入学時までの活動目標と計画について〔1,200字程度〕
- (6)英語外部試験のスコアを証明する書類の写し (文学部英語文化コミュニケーション学科A方式出願者のみ)
2021年4月以降に受験されたものが有効です。対象となる資格については、P10を確認してください。

■入学検定料

35,000円

■入学前教育について

合格者に対しては、学科ごとに、入学前課題があります。なお、入学前課題では経費を必要とする課題もありますのでご注意ください。入学前課題の詳細は、合格者にお知らせする予定です。

総合型選抜要項は6月発行予定です。ご希望の方は本学ホームページからお申込みください。

■募集人員及び選考方法等

【文学部】

学 科	募集人員※	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
国 文 学 科	10名	A方式	書類審査	100点	・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
			講義及び講義テーマについて の小論文	100点	・講義内容を正確に理解できる能力。 ・講義内容から問題点を抽出できる能力。 ・自己の意見を、正しい日本語表現や文章構成によって、的確に文章で表現できる能力。
		B方式	書類審査	50点	・高校での学修成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば、漢字検定、英語検定など）。
			筆記試験	100点	・漢字、ことわざ、文法、文学史などについての基礎的学力。
			面接	50点	・質問内容を理解し、自己の意見を正確な言葉でわかりやすく説明する能力。 ・必要に応じて自己の意見を、発展・修正できる能力。
		英 語 文 化 コミュニケーション 学 科	10名	A方式	書類審査
面接（英語）	100点				・英語による総合的なコミュニケーション能力。
B方式	書類審査			50点	・エントリーシートの記載事項、特に「志望理由」を評価対象とする。 ・志望理由を具体的・論理的に説明できる能力。 ・志望理由の妥当性。
	英語によるプレゼンテーション・質疑応答			150点	・英語によるプレゼンテーション（5分程度）の内容と構成。 ・内容の具体性と論理性。 ・英語の表現力。
C方式	書類審査			50点	・エントリーシートの記載事項、特に「志望理由」を評価対象とする。 ・志望理由を具体的・論理的に説明できる能力。 ・志望理由の妥当性。
	小論文			50点	・指定されたテーマについて800字程度で書かれた小論文を評価対象とする。 ・指定されたテーマについて正確に理解し分析できる能力。 ・800字程度の日本語で自己の考えや意見を具体的・論理的に表現できる能力。
	面接（英語）			100点	・英語による総合的なコミュニケーション能力。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

学 科	募集人員※	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
史 学 科	11名	A方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
			小論文	150点	・歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。
		B方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得などを含む）を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとする。
			小論文	50点	・歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。
			面接	100点	・エントリーシート等に基づき、歴史学への興味、関心について、自己の意見を論理的かつ具体的に説明できる能力を評価する。 ・面接者からの質問に対して適切な応答ができるかをみる。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【発達教育学部】

学 科	募集人員※	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
教 育 学 科	17名	A方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
			小論文	50点	・教育の現代的な課題についての理解力、思考力、表現力について評価する。
			グループディスカッション	100点	・教育に関連したグループディスカッションを通して表現力や積極性、協調性や協働性を評価する。
		B方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
			小論文	100点	・教育の現代的な課題についての理解力、思考力、表現力について評価する。
			面接	50点	・子どもから大人までの学びと育ちに関する興味関心やコミュニケーション能力を評価する。（エントリーシートに関する自己アピールを含む）
		C方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得・受賞歴等を含む）を総合的に評価する。
			音楽実技	100点	・音楽実技（P.48参照）
			面接	50点	・自己の考えを論理的に表現・説明する能力及びコミュニケーション能力を評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【心理共生学部】

学 科	募集人員※	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
心 理 共 生 学 科	13名	A方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
			小論文	100点	・実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み、指定された問いに対して論述する。それにより思考力・表現力を評価する。
			グループ面接	50点	・心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。
		B方式	書類審査	100点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）およびエントリーシートについて総合的に評価する。
			小論文	50点	・実験データ等の科学的な内容および心理社会的な事象に関する文章を読み、指定された問いに対して論述する。それにより思考力・表現力を評価する。
			個人面接	50点	・心理学、社会福祉学、養護・保健学のいずれかに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する（エントリーシートの自己アピールを含む）。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【家政学部】

学 科	募集人員※	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
食 物 栄 養 学 科	7名	書類審査	20点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。
		食物栄養に関する記述式テスト	80点	・食物・栄養に関する基礎的な記述式のテスト。 ・テスト問題は「フードデザイン」の教科書を中心に出题し、解答は記述式とする。これにより「思考力、判断力、表現力」を評価する。
		面接	100点	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。
生 活 造 形 学 科	7名	書類審査	30点	・高校での学業成績、課外活動、エントリーシート（資格取得等を含む）を総合的に判断する。 ・提出された作品の内容を精査する。
		デッサン	30点	・与えられたモチーフを的確に配置し、描写、表現する力を評価する。
		構想表現	30点	・与えられた課題を解釈する思考力や発想力、それをイラストと文章で説明する表現力を評価する。
		グループ面接	10点	・学科への適性、積極性、意欲などを評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【現代社会学部】

学 科	募集人員※	方式	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
現 代 社 会 学 科	20名	A方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
			小論文	100点	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。
			面接	50点	・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。
		B方式	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題等を通じて評価する。
			プレゼンテーション・質疑応答	150点	・現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力を評価する。 ・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答できるかどうかを評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【法学部】

学 科	募集人員※	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
法 学 科	5名	書類審査	40点	<ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得を含む）と課題を総合的に評価する。評価対象となる資格は、以下のうち、いずれか一つのみである。 (a)英語検定（2級以上）、TOEIC Listening & Reading Test（550点以上）、TOEFL iBT（42点以上）、GTEC（930点以上〔注〕official score certificate）、IELTS（4.0以上）、TEAP（225点以上）、TEAP CBT（420点以上） (b)英語以外の外国語検定：ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語（各検定3級以上） (c)漢字検定（2級以上） (d)ニュース検定（準2級以上） (e)日商簿記検定（2級以上）
		筆記試験	60点	・読解力と思考力および文章表現力を評価する。
		集団面接（討論）	100点	・他者の意見の理解力と応答力、口頭での表現力を評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

【データサイエンス学部】

学 科	募集人員※	選考方法	配点	選考内容（評価のポイント）
データサイエンス学科	6名	書類審査	50点	・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得を含む）を総合的に評価する。
		小論文	50点	・グラフやデータを含む資料から読み取れることを問う出題をし、その解答から論理的な思考力・表現力を評価する。
		面接	100点	・データサイエンスに関する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。

※出願状況および審査結果によっては、合格者数が募集人員を下回ることがあります。

■2023年度 入試結果

学部・学科・専攻		受験者数	合格者数	倍率
文学部	国 文 学 科	13	10	1.3倍
	英 文 学 科	8	8	1.0倍
	史 学 科	21	11	1.9倍
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	9	6	1.5倍
	教育学科 養護・福祉教育学専攻	30	4	7.5倍
	教育学科 音楽教育学専攻	10	6	1.7倍
	児 童 学 科	18	7	2.6倍
	心 理 学 科	8	4	2.0倍
家政学部	食 物 栄 養 学 科	27	4	6.8倍
	生 活 造 形 学 科	24	7	3.4倍
現代社会学部	現代社会学科	37	16	2.3倍
法 学 部	法 学 科	2	1	2.0倍
データサイエンス学部	データサイエンス学科	12	11	1.1倍
合 計		219	95	

※英文学科は、2024年度入学者選抜より「英語文化コミュニケーション学科」に名称変更予定です。
 ※教育学専攻、音楽教育学専攻、児童学科は、2024年度入学者選抜より1学科に統合し、「発達教育学部教育学科」となる予定です。
 ※心理学科、養護・福祉教育学専攻は、2024年度入学者選抜より新たに「心理共生学部心理共生学科」(設置届出中)となる予定です。